

弁護士様・社労士様 労働法遵守証明対応のご依頼

1 労働法遵守証明書のご提出のお願い

この度、企業様には**ホワイト企業認定**の取得をご検討いただいております。
ホワイト企業認定の取得には労働関係法を遵守する必要があり、その証明をお願いいたします。

労働法遵守証明書の各設問において法律に準拠した運営ができていますかをご確認いただき、
記名押印の上、ご提出ください。

企業様がホワイト企業認定を取得した場合、日本次世代企業普及機構(ホワイト財団) HPにて
労務監査責任者として記載をさせていただきます。

2 ホワイト企業認定とは

次世代に残る企業、次世代に残ってほしい企業をホワイト企業と定義し、
下記7項目にて認定審査を実施しています。

- ・ビジネスモデル／生産性
- ・ワーク・ライフバランス
- ・健康経営
- ・人材育成／働きがい
- ・ダイバーシティ&インクルージョン
- ・リスクマネジメント
- ・労働法遵守

働き方改革を進めていくための指標として世に普及し、
自社のことを誇りに感じる従業員様を増やすことを
ミッションとして掲げています。



3 お問い合わせ

日本次世代企業普及機構（ホワイト財団）事務局

☎ 06-6131-0301

✉ jimukyoku@jws-japan.or.jp

名称 一般財団法人 日本次世代企業普及機構

通称名 ホワイト財団

理事長 岩元 翔

住所 〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満5丁目6-4 SNビル4階

URL <https://jws-japan.or.jp/>

ホワイト企業認定に係る労働法遵守証明書

年 月 日

一般財団法人日本次世代企業普及機構が実施するホワイト企業認定の審査項目である【労働法遵守】について、以下の事項に反していないことを証明します。

記

1. 就業規則、雇用契約書、各種協定関係書類等を法定通りに作成しており、就業規則は従業員がいつでも閲覧できるように周知している。
2. 雇用保険／社会保険の加入について、法定基準を満たした運用がされている。
3. 労働時間、残業時間は実態通りに把握および管理できている。（サービス残業等が発生していない）また支払うべき残業代は法定基準を満たしたものとなっている。
4. 過去1年間において、従業員（短時間正社員を除く）1人当たりの各月毎の法定時間外労働及び法定休日労働の合計時間数が全て45時間未満である。
※若しくは36協定の特別条項に定める月は45時間を超えているが、年間の合計時間数が720時間未満である。
※上記の適用が猶予・除外となる事業所である。
5. 労働安全衛生法に基づく定期健康診断を実施しており、必要に応じて産業医・保健総合支援センターの支援を受けて健康確保対策（医師の意見書の回収等）を実施している。
6. 変形労働制・フレックス制度・短時間勤務等、柔軟な働き方に対する制度を導入している場合、就業規則での規定や労使協定の締結等の制度の法的導入要件を満たしている。
7. 労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施し、必要に応じて面接指導等も実施している。
※若しくは労働者数が50人未満の事業所である。
8. 職場におけるハラスメント（妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントやセクシュアルハラスメント、パワーハラスメント）の防止措置を実際に講じている。
9. 正規雇用労働者と非正規労働者（有期雇用契約者、パートタイム労働者等）の各雇用区分ごとの規定を定めて周知しており、同一労働同一賃金ガイドラインに反しないように取り組みを行っている。
※中小企業におけるパートタイム・有期雇用労働法の適用は、2021年4月1日～
10. 年次有給休暇管理簿を作成し、全従業員が5日以上取得する取り組みを実施している。
11. その他労働関係法令に関して、罰則刑及び罰金刑に該当する違反をしていない。

審査対象会社	監査担当弁護士／社労士
会社名： 住所：	会社名： 住所： 担当者： 印